

編 集 後 記

2002年ワールドカップは、日本と韓国の共同開催によって実施され、日本国内では10の会場に分かれて熱戦が展開され、参加各国のキャンプ地では、地元の人々との国際交流の輪が広がりました。

経済や産業の分野では、景気の低迷、不良債権の処置、生産拠点の海外移転による国内の空洞化など、解決の難しい問題が山積し技術革新やグローバル化の進展は新しい課題を次々に生み出しています。経営環境の変化が続く状況の下で経営学への期待が高まり、問題解決のための学問としての重要性を増してきています。

編集委員会は、「国際経営フォーラム」第13号の統一テーマを「企業経営とグローバル化」とし、9編の論文等が寄せられました。寄稿論文は、多岐に亘り、いずれも今日的な課題に対処しようとするものです。

これらの論文を教材にして、演習や授業で議論が展開され、学習を深めることによって寄稿者の努力に感謝したいと思います。論文をご寄稿いただいた方々にお礼を申し上げます。

(桐村)

